

栃木県立小山西高等学校文芸部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○部員相互の切磋琢磨を通して個々の表現技術技術の向上とコンクール等での入賞を目指す。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な活動日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の創作力・表現技術の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として、各種研修にも積極的に参加する。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。	
休養日	○原則として、水曜日を活動日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○夏期休業中と年末年始に連続した休養日を設定する。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度とする。活動はできるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的に行う。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、コンクール等への出展の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○部活動紹介	
5月		
6月	○高文連文芸部会作品制作・出品	
7月		
8月		
9月	○思桜祭への部誌展示・販売など	
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		